

第3学年 英語科 シラバス (学習案内)

教科の目標

○中学校外国語科の目標

外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養う。

○中学校3年生の英語科の目標

- ・ 初歩的な英語を聞いて話し手の意向などを理解できるようにする。
- ・ 初歩的な英語を用いて自分の考えなどを話すことができるようにする。
- ・ 英語を読むことに慣れ親しみ、初歩的な英語を読んで書き手の意向などを理解できるようにする。
- ・ 英語で書くことに慣れ親しみ、初歩的な英語を用いて自分の考えなど書くことができるようにする。

本校ではこれらの目標を次の「評価の観点と方法」をもとに達成することを目指します。

評価の観点と方法

観点別評価の項目	評価の観点	評価の方法
コミュニケーションへの関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業中で行う活動（言語活動）へ積極的に取り組んでいる。 ・ 授業で提示された課題（提出物も含む）に提出期限を守り、きちんと取り組むことができている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 挙手・発表 ・ 提出物（ノート・ワーク・ファイル・プリント） ・ 表現活動（スピーキング・ライティング・会話活動）への取り組み など
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の考えや気持ちなど伝えたいことを、英語を使って表現することができる。（スピーキング・ライティング） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 表現活動の内容（英会話、英作文）など
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ まとまりのある英文を聞いたり、読んだりして相手が伝えたいことを正しく聞き取り、その内容を理解できている。（リーディング・リスニング） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ リスニングテスト ・ リーディングテスト など
言語や文化についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・ 英語の単語・表現・語法を正しく理解している。また、その背景にある歴史や伝統・習慣などを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 小テスト など

第3学年 英語科 学習計画

学期	月	学習内容 (単元名)	学習のねらい	
一 学 期	4			
	5			
	6	Program 1	☆受け身文 / 現在完了 (完了用法)、疑問文、否定文 / 過去の状態 / 過去のある時にしていた事 ・教科書の内容を理解する。 ・されていること、されたこと、ちょうど終わったこと、すでに終えたことを伝えたりたずねる表現を身につける。	
		Power-Up1	・まとまりのある英語を読んで、概要を理解する。 ・まとまりのある英語を書いて、伝えたいことを表現する。	
		7	Program 2	☆現在完了 (継続用法、経験用法) ・教科書の内容を理解する。 ・今までに続けていること、今までしたことがあることについて伝えたりたずねる表現を身につける。
二 学 期		英語のしくみ1	現在完了の文構造について復習する。	
	8	Program 3	☆it is for to 構文 / 疑問詞+不定詞 / ask/tell+人+不定詞 ・教科書の内容を理解する。・自分の考えを伝える表現を正しく身につける。	
		9	Power-Up2	・道案内で用いる定型表現を身に付ける。 ・電車の乗り換えを案内する場合に用いられる表現を正しく身につける。
	10		英語のしくみ2	・it is for to 構文、疑問詞+不定詞、ask/tell/want+人+不定詞の文構造について復習する。
			My Project7	・既習事項を用いて積極的に対話を発展させる方法を学び、インタビュー時のスキットを演じる。
			Program 4	・まとまりのある落語の文章を読んで、内容を理解する。
			Power-Up3	・メールで使用する表現を読み取り、身につける。
		11		Program 5
			Power-Up4	・電話で伝言を受ける際に用いる定型表現を正しく身につけ、運用する。
	12			Program 6
			英語のしくみ	・call+人、もの+名前、疑問詞+主語+動詞、分詞の後置修飾の復習
			My Project8	・既習事項を用いて積極的に対話を発展させる方法を学び、日本文化を紹介する。
	三 学 期	1	Program 7	☆関係代名詞 who, which, that (主格) ・教科書の内容を理解する。・関係代名詞 (主格) の用法や文型を正しく身につける。
Power-Up5			・駅や空港などのアナウンスを聞いて内容を理解する。	
2		Program 8	☆関係代名詞 which, that (目的格) とその省略 ・教科書の内容を理解する。・関係代名詞 (目的格) の用法や文型を正しく身につける。	
		3	Power-Up6	・ホームページで学校を紹介するときの定型表現を正しく身につける。

	英語のしくみ 4	・関係代名詞（主格、目的格）とその省略の復習
	Program 9	・まとまりのある文章を読んで、教科書の内容を理解する。
	Power-Up7	・歴史上の人物の紹介を聞いて内容を理解する。
	Special Project	・既習事項を用いて積極的に対話を発展させる方法を学び、3年間の思い出や今後の抱負を伝える。

◎学習計画は、実態に応じて変更することもあります。